



2011年 実施報告

やまねこ
パトロール

認定NPO法人トラ・ゾウ保護基金

Japan Tiger and Elephant Fund

関係機関からの協力



イリオモテヤマネコの交通事故をゼロにするため、**夜間パトロール**を実施します。

【実施期間】2011年7月22日～8月21日
【実施区間】

40 30

※規定速度である区間40キロメートル、
調整区間は増速30キロメートルの速度をお願いします。

夜間パトロール開始

ヤマネコ保護でNPOと住民
西表島できょうから1カ月

地元主導の活動



2011年夏、初の実施

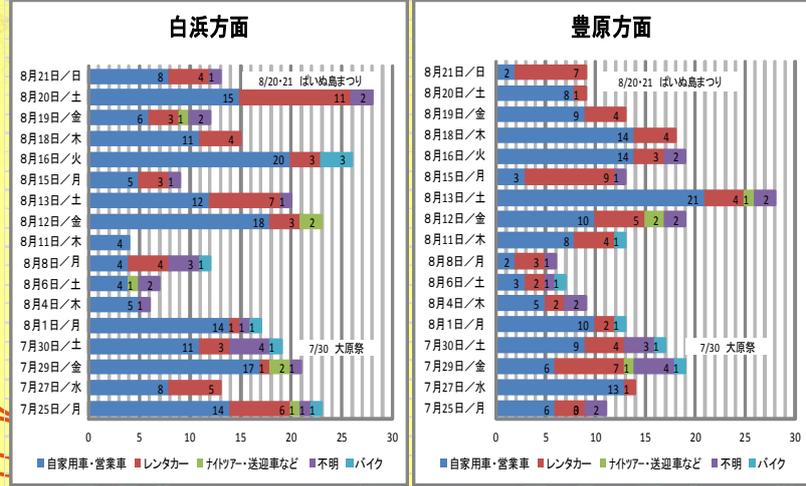
- [実施期間] **2011年7月22日～8月21日**

[実施区間]



走行車の量と種類

船浦中学校～後良橋北*



パトロール中のヤマネコ目撃と餌動物





3頭の仔ネコを守れ！ 9月緊急パトロール

- 古見～美原間に1頭の仔ネコ（8月10日死亡確認 仔ネコのきょうだいと見られる）、大富～前良間に別のきょうだい仔ネコ2頭
- パトロール期間と頻度
9月18日～30日 毎日実施
- パトロール時間
午後8時～午後10時、下記区間を走行
(上原発 7時30分 上原着 10時30分)
- パトロール区間
 1. 大富～前良橋
 2. 後良橋北～美原集落先

ヤマネコの目撃

- パトロール期間、ヤマネコの交通事故は確認されず。
- 9月18日8時54分、ヤマネコ目撃
(古見岳登山口より東)
- 9月23日8時41分、ヤマネコ目撃
(高那、成獣)
「スピードが出ていたら危なかった」と
のパトロール員のコメント。

冬のパトロール

「若ネコ旅立ちの季節は、交通事故増加」

- パトロール期間と頻度
11月1日から12月15日の間
週3～4日
- パトロール時間
午後7時～10時あるいは
7時30分～10時30分
- パトロール区間
 - 1 海中道路東～由布島農園入口
 - 2 崎田橋～高那橋
 - 3 狩猪屋～後良橋北
 - 4 前良橋～パイランドファーム

平均走行台数 (船浦中学～パイランドファーム*)

		夏 7/22～8/21	緊急 9/18～9/30	冬 11/1～12/15
自家用車 ・営業車	白浜方面	10.4	7.2	6.5
	豊原方面	8.4	7.1	4.3
レンタカー	白浜方面	3.4	3.2	1.2
	豊原方面	3.8	3.1	0.9

* 7/22～8/21は、後良橋北まで

おおまかに言うと、2時間で
船浦大富を往復する間に、遭遇する
車両をカウントしたもの。

何分で1台の車両に遭遇するのか (船浦中学～パイランドファーム*)

	夏 7/22～8/21	冬 11/1～12/15
自家用車 ・営業車	6分	11分
レンタカー	17分	60分

* 7/22～8/21は、後良橋北まで

やまねこパトロール員の実感

- 走行密度が高いとは言えないのに、事故は起こる。
→ヤマネコと車両が出くわすとかなりの確率で事故が起きているということではないか。
- ヤマネコが路上に出た場合、50, 60 km/hでは、まず避けられないという印象が強い。見通しが悪いと、40 km/hでも避けられないことも十分ある。

走行速度の傾向

	夏 7/22~8/21	緊急 9/18~9/30	冬 11/1~12/15
自家用車 ・営業車	<ul style="list-style-type: none"> ・時速60km前後で走行していると思われる車両がかなり見られる。 ・時速80kmを超えて走っていると思われる車両もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・60km前後で走行している車両が多いようである。 	<p>「法定速度かそれ以上のスピード。猛スピードの車はなし。」「例によって制限速度から60km程」「制限速度を少し超える程度(時速50km前後)」というように、40~60kmで走行している車両が多いようである。</p>
レンタカー	<ul style="list-style-type: none"> ・それほどスピードを出していない傾向がある。特に、動物観察目的と思われる車両はゆっくり走っている(パトロール車両をみてゆっくりになったと思われるものも)。 	<p>「ゆっくり」「制限速度前後」「40km走行中も20km走行中もなかなか追い越さない」というように、スピードを出していない傾向にある。</p>	<p>「比較的法定速度を守っている」「レンタカーはスピードを出していない」というように、スピードを出していない傾向にある。</p>

やまねこパトロールの課題 ～パトロールの現場で～

- ホットスポット（危険な時期&時間帯&区域）で、1台、1台が（速くても）法定速度以下で走る状況をいかに作るか。

ホットスポットでのパトロール密度を高める対策を検討する。

やまねこパトロールの課題 ～パトロールの外で～

- 地元の人々に対して、（特にホットスポットで）法定速度以下で走ろうという意識を自然にもってもらうために何ができるか。

● やまねこパトロールが、地元の人々自身による活動であることをもっと知らせる。
● 子どもや家族ぐるみで「やまねこパトロール」の活動にふれてもらうための活動を今後検討する。

